
個人情報を含んでいるパソコンの紛失について

このたび、**インフォコム株式会社**(東京都千代田区、代表取締役社長 吉野 隆、以下インフォコム)において、個人情報を含んでいる業務上使用するパソコン1台が、5月21日(日)早朝に紛失している事が判明いたしました。直ちに警察に紛失届けを出すとともに、全力で探索を継続しておりますが、現時点では発見されておられません。

紛失したパソコンには、放射線部門システムにかかわる病院の受診者様及び患者様、病院関係者様の個人情報が入り、1人あたり複数件のデータとシステム機能検証用のダミーデータと合わせて約11万データレコードが保存されている可能性があります。

重要情報を保存しているパソコンを紛失いたしました事、及び、業務上使用しなくなった個人情報を含むデータレコードを、手続きの通り消去しませんでした事につきまして、受診者様及び患者様、病院関係者様並びに富士フイルムメディカル株式会社をはじめとするお取引先の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけする事となり、深く反省いたしますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

尚、紛失したパソコンは複雑なログインパスワードを施しており、現時点では保存されている個人情報の不正使用等の事実は報告されておられません。

引き続き、交通機関及び所轄警察等への遺失物確認は継続して参ります。新たな事実が判明しましたら、都度ご報告を申し上げます。

弊社では、従来より情報セキュリティ、個人情報保護を重要経営課題と位置付け、専任組織として品質・情報管理部を置き、プライバシーマークの認証維持、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)適合性評価制度の認証取得等外部機関による審査、ならびに監査室による内部監査の実施等、管理体制の充実に講じるとともに、個人情報が外部に流出しないよう社員教育や情報の取り扱いに対する安全対策を実施して参りました。しかしながらそれにも拘らず、今回のような事態を招きました事は、いたらない点があったと反省いたしております。

日頃よりお客様の個人情報をお守りする事に留意して参りましたが、結果としてこのような事態を招きましたことを真摯に受け止め、再発防止に向けて、全社に情報システムセキュリティ管理規程遵守の再徹底と情報セキュリティ施策の全面的見直しを図って参ります。また全役職員に対して個人情報保護と情報セキュリティの教育を再度行うとともに、情報の取り扱いに関して内部監査を徹底する所存でございます。

重ねまして、本件でご関係の皆様にご迷惑とご心配をおかけしました事を深くお詫び申し上げます。